

サブカル

創作講座

～その道のプロに聞く～

会場

紀伊國屋書店新宿本店3階
アカデミック・ラウンジ



漫画原作者、
監督、脚本家、
プロデューサー
梶 研吾

『子連れ狼』等の原作で知られる劇画界の重鎮、小池一夫主宰の劇画村塾第4期生を経て、漫画原作者としてデビュー。
漫画原作作品に『交通事故鑑定人・環倫一郎』『“殺医”ドクター蘭丸』『宇強の天空』『弁護士・綾小路春彦』『烈王』他多数。『そば屋幻庵』は、累計発行部数120万部を超えてロングランヒット中。
映像の仕事も兼任し、脚本作品に『ウルトラマンコスモス』『牙狼-GARO』『ウルヴァリン』『アイアンマン:ライズ・オブ・テクノヴォア』『黒塚-KUROZUKA』他。
監督作品に『ウルトラマンマックス』『ULTRA SEVEN X』『ウルトラマンメビウス』『大怪獣バトルNEO』『ウルトラマンギンガ』『ハツカレ』『執事喫茶にお帰りなさいませ』『ゲキ×シネ 觸鯨城の七人』他。
プロデューサー等として関わった作品に『渋谷怪談』『修羅雪姫』『エコエコザザクIII Misa The Dark Angel』『PUPS』『パーズ・アイ』『うずまき』他がある。
日本映画監督協会、日本シナリオ作家協会、日本漫画家協会会員、神奈川工科大学情報学部情報メディア学科特任教授。

9/16 (土) 14:00～15:00



主な内容 小説のみならず、漫画や映像の世界にも多大な影響を与えた日本SF界の巨星・平井和正。今回は特に漫画原作者やアニメの脚本家としての平井作品に焦点を当て、漫画原作者の七月鏡一さんと編集者の本城剛史さんから話をうかがいます。
七月鏡一：漫画原作者。東京工芸大学芸術学部非常勤講師。『ジーザス』『ARMS』など多数の漫画原作を手がけ、『8マン・インフィニティ』『幻魔大戦Rebirth』『8マンVSサイボーグ009』等の平井和正リポート企画に多数係わる。
本城剛史：ウルフガイ・ドットコム。編集者。アスキー、リム出版で平井和正担当。電子出版にも携わる。

ゲストスピーカー 漫画原作者 **七月 鏡一氏** 編集者 **本城 剛史氏**

漫画原作者としての
SF界の巨星・平井和正

9/23 (土) 14:00～15:00



主な内容 学生時代から脚本を書き始め、就職することなくプロの脚本家としてデビュー、今や『仮面ライダー』シリーズ、『ウルトラマン』シリーズのみならず、アニメや舞台の脚本、小説まで手がける内田裕基さんに、これまでの道程、そしてこれからの展望をうかがいます。

内田裕基：東京生まれ。東京工芸大学映像学科卒。学生時代より自主映画を制作しながら脚本家を志し、2015年に『ウルトラマンX』で商業作品を初執筆。以降、実写・アニメ・舞台・小説と媒体問わず活動し、20代の時期に3大特撮作品(ウルトラマン・仮面ライダー・スーパー戦隊)を執筆する。これまでの脚本作品にドラマ『年下彼氏』『仮面ライダーセイバー』『ウルトラマンX』・アニメ『薔薇王の葬列』『LUPIN ZERO』『ゲームズ』『脳内クラッシュ演劇』『DRAMAtical Murder』本編・バースト演劇『Sweet pool』・小説『ぼくは彼女のふりをする』・アイドルプロジェクト『レモンスカッシュコア』など。最新の脚本作は令和ライダー第5作『仮面ライダーガッチャード』

ゲストスピーカー 脚本家 **内田 裕基氏**

脚本家として
デビューするには

予告編

10/1 (日)

集英社
週刊ヤングジャンプ編集長
増澤 吉和氏

10/15 (日)

脚本家
小林 雄次氏
脚本家
林 壮太郎氏

10/22 (日)

ジャンププラス
漫画編集者
林 士平氏

11/12 (日)

ミステリ作家、脚本家
大倉 崇裕氏

11/19 (日)

時代作家
稲葉 稔氏

申し込み

1
申込

受付サイト(外部サイトPeatixが開きます)にて「着席参加」を申し込み。(お申し込みにはPeatixアカウントが必要です。お持ちでない方は新規登録のうえお申し込みください)



受付サイトはこちら
紀伊國屋書店新宿本店
イベント情報ページ
各イベント詳細ページから
お申込みができます。

2
参加の手順

会場受付にてPeatixのチケットを提示する

- 立ち見でのご参加:ご予約不要で、無料にてご観覧いただけます。
- オープンスペースでの開催となりますので、ご予約なしのお客様も立ち見にてご観覧いただけます。

お問い合わせ



地域連携・貢献センター

TEL 046-271-8344

(平日10:00～17:00)

〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030 <https://www.kait.jp/coc/>

協力

紀伊國屋書店